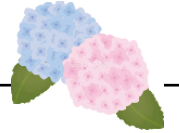




ゆ めをもち り 理想に向かって の 伸びやかに き 毅然と進む ゆりの木っ子

【5月25日】 全校で、新体力テストに取り組みました。



5月25日(火)梅雨の晴れ間を縫って、2,3限目に、全校で体力テストに取り組みました。縦割り班の「ゆりのき班」でまとまって移動し、測定を行いました。

体育館では、スポットクーラーを設置し暑さ対策を施したなか、「長座体前屈」、「立ち幅跳び」、「反復横跳び」、「上体起こし」に挑戦しました。

新型コロナウイルス感染症対策として、間隔をとって整列したり、「上体起こし」で使用したフェイスシールドをその場ですぐに消毒したりしながら、それぞれ自分の今もてる力を発揮しました。また、運動場では、「ソフトボール投げ」を測定しました。



「シャトルラン」、「50m走」、「握力」の3種目は、各学年で体育の時間に先に測定を済ませました。

この機会に、ご家庭でも、体力テストに取り組んだ時の感想を尋ねてみてください。

小学校のうちに、バランス感覚や柔軟性、自分の体を操る感覚を養うことがとても大切です。日頃から色々な動きに挑戦できるよう、小学校では体育の時間に取り組んでいるところです。ご家庭におかれましても、梅雨の晴れ間、外で活動できそうな時には、安全な所で体を動かす機会が増えるように、お子様にお声かけをお願いします。結果につきましては、後日、お知らせしたいと思います。よろしくお祈りします。



【5月25日】令和3年度第1回学校運営協議会開催



今年度の第1回学校運営協議会を5月25日(火)19時より家庭科室にて開催しました。

第1回の学校運営協議会では、庄内小学校学校経営方針の提案、学校だよりを基にした学校活動と子どもたちの様子の紹介のあと、協議をしていただきました。

委員の皆様からは、「4年ほど前には、学校運営協議会委員を中心に、あいさつ運動を積極的に取り組んだことがあった。」「あいさつは、社会に出てからも基本である。」「庄内の子は、あいさつする子は、ほんとによくする。」「学校運営協議会で何か特に取り組んだ方がよいか。」といったご意見を頂きました。

現在、民生児童員の皆様によるあいさつ運動と、PTA役員・委員の皆様によるあいさつ運動を実施しており、児童会の発案による毎朝のあいさつ運動も実施中のため、子どもたちのあいさつの様子を見て、今後検討していくこととしました。協議のあと、学校経営方針について承認して頂きました。

市教育委員会のアドバイザーからは、「こんな時だからこそ感染対策を実施して、実際に委員が集まり顔を合わせた協議会が実施できてよかった。」「地域のみなさんに、様々な場面でお世話になることで、子どもたちのコミュニケーション力は高まり、あいさつができる子になっていく。」「通信にあるような様々な体験学習に取り組めるところが庄内小学校の魅力である。」「地域の皆さんにお世話頂き、成長した子どもたちがこの地域を支えていくようになる。」と助言がありました。

鈴鹿市では、市内小中学校40校全ての学校が、県内の他地域に先駆けて「地域とともにある学校」を合言葉に、学校運営協議会制度を導入し取り組んできました。本校でも、地域の方やPTAの声を積極的に生かし、地域と一体となった学校づくりを進めていきます。以下に今年度の役員の皆様を紹介(敬称略)します。1年間、よろしくお願いいたします。

役職名	名前	
委員長	古川 ひろみ	主任児童委員
副委員長	岡本 勇	大野自治会長
委員	萩 恵里香	庄内青い鳥保育園長
委員	大塚 光寿	地区市民センター長
委員	三根 悟郎	市スポーツ推進員
委員	山田 俵平治	上野寿会会長
委員	館 尚美	PTA会長
委員	萩 優介	PTA副会長
委員	高見 もと	地域コーディネーター

【5月27日】全国学力・学習状況調査があります。

27日(木)に、6年生は全国学力・学習状況調査(国語科、算数科、学習状況質問紙)を行います。

今、子どもたちに身に付けさせたい力は、これから社会がどんなに変化して、予測不可能な時代になっても、「自ら課題を見つけ、学び、考え、判断して行動する力」と考えられています。それらの基礎となる学力や、学力に関係する習慣などについて調査するものです。この調査の結果をもとに、これまでの成果や課題を検証し、今後の指導や学習状況の改善を図っていきます。

6年生のみなさん、落ち着いてじっくりと考え自分の力を試みましょう。